

スピーカー付 リモートコマンダー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

RM-PS7TV

Sony Corporation © 1999 Printed in Japan

この説明書は再生紙を使用しています。

主な特長

- テレビの音声を身近に楽しめるスピーカー付リモコン。人の声や生活音など、周りの騒音でテレビの音声が聞きづらいときに便利です。
- 明瞭性の高い小型スピーカーにより、テレビの音声を聞きやすくしています。さらに、テレビ本体からの音声といっしょに聞くことで、より明瞭で迫力のある音声を楽しめます。
- スピーカーの音量調整つまみ搭載で、自分に適した音量で聞くことができます。
- コードレススピーカーの採用で、お部屋の中を手軽に持ち運べます。赤外線が届く範囲なら、テーブルの上、ソファ側など様々な場所で音声をお楽しみになれます。
- テレビのスピーカーから直接音をひろえる集音マイク付き。コード接続のわずらわしさがなく、トランスミッターの設置が簡単です。また、音声出力端子のないTVにも対応します。
- 3時間タイマー-OFF機能付き。スピーカーの電源を切り忘れても自動的に3時間後に電源をOFFし、電池の消耗を防ぎます。
- 14社のテレビの基本操作に対応した、便利なりモコン機能。

使用上のご注意

取り扱いについて
リモコン、トランスミッターを落としたりまたはぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。故障の原因となります。

警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る**
この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。
- 定期的に点検する**
1年に1度は、ACパワーアダプターのプラグ部とコンセントとの間にほりかたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。
- 故障したら使わない**
動作がおかしくなったり、ACパワーアダプターが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理をご依頼ください。

- 万一、異常が起きたら**
変な音・においがしたら、煙が出たら
①電源を切る
②ACパワーアダプターをコンセントから抜く
③お買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書及び製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

行為を指示する記号

プラグをコンセントから抜く

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

接触禁止

電池についての安全上のご注意

漏液、発熱、発火、破裂、誤飲などを避けるため、下記のことを必ずお守りください。

警告

- 火の中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しない。
- 乾電池は充電しない。
- 指定された種類の電池を使用する。

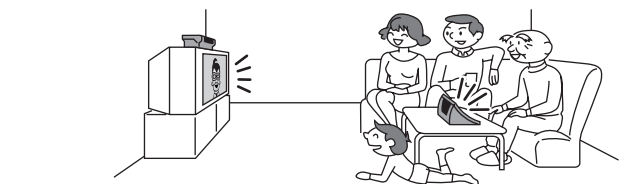
注意

- + と の向きを正しく入れる。
- 電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出しておく。
- 新しい電池と使用済みの電池を混ぜて使ったり、種類の違う電池を混ぜて使わない。

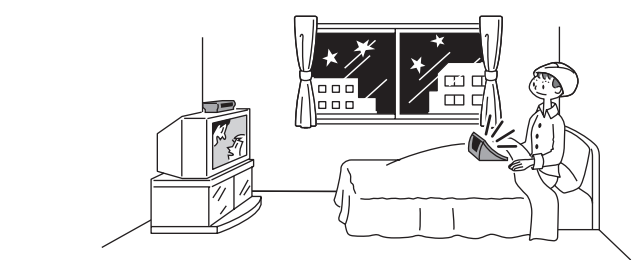
もし電池の液が漏れたときは、電池入れについた液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

使用例

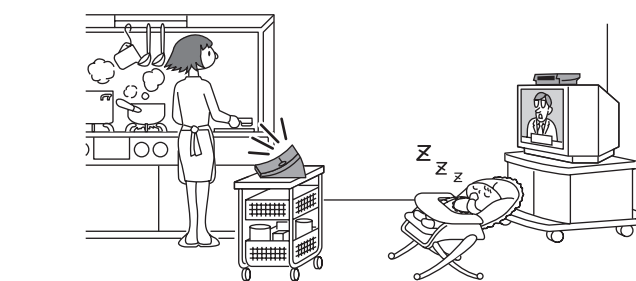
リビングで・・・
大勢のときも、お好みの音量で楽しめます



ベッドサイドで・・・
隣を気にせず、深夜番組を楽しめます

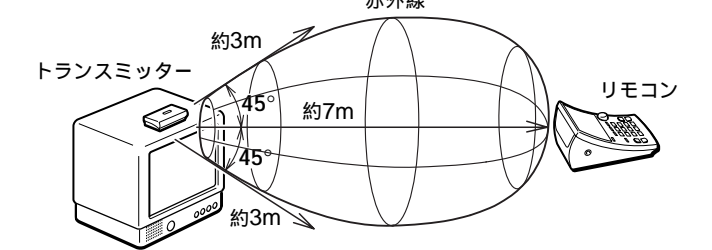


キッチンで・・・
離れたテレビの音声も手元でハッキリ聞こえます



音声の届く範囲について

トランスミッターからの音声用赤外線が届く範囲は、おおそ下図のとおりです。



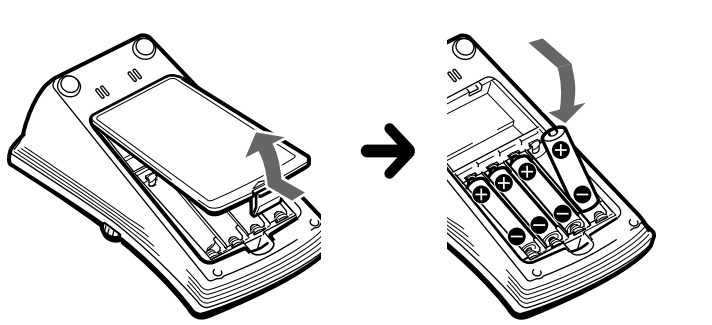
ご注意

- このシステムは赤外線を使用しているため、上図の範囲内であってもトランスミッターから離れるにしたがって、雑音が増えます。また、赤外線がさえぎられた場合は音声がとぎれたり、雑音が入ることがあります。これらの現象は赤外線の特性によるもので、故障ではありません。
- 赤外線受光部を手でおおわないでください。
- リモコンの受光部をトランスミッターに向けて置いてください。リモコンをお使いになる位置が図の範囲内であれば本機のスピーカーから音声を聞くことができます。
- トランスミッターの位置やお使いになる場所の状況により聞こえかたが異なります。なるべく聞こえやすい位置でお使いになることをおすすめします。
- トランスミッターの赤外線発光部の明るさにムラがある場合がありますが、赤外線の届く範囲などの性能には影響ありません。

準備

乾電池を入れる

付属の乾電池（単3形乾電池4本）を入れます。

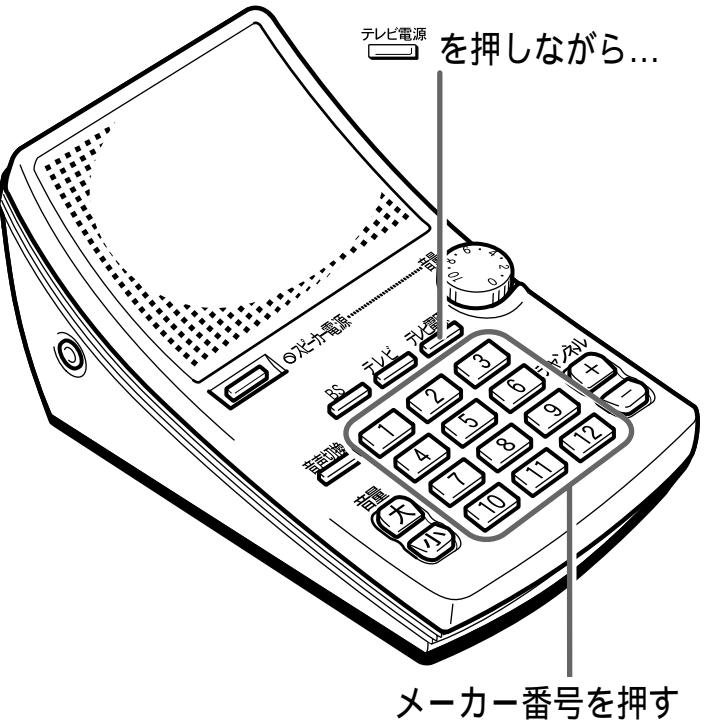


リモコンのメーカー設定をする

お買い上げ時はソニーのテレビが操作できるようになっています。他社製のテレビのリモコンとして使うには、必ずメーカー設定をしてください。また、ソニーのテレビでも、うまく操作できない場合はこの設定をしてください。

ご注意

対応メーカー表にあるテレビでも、年代・機種によっては、操作できないものや、一部の機能が操作できない機種もあります。



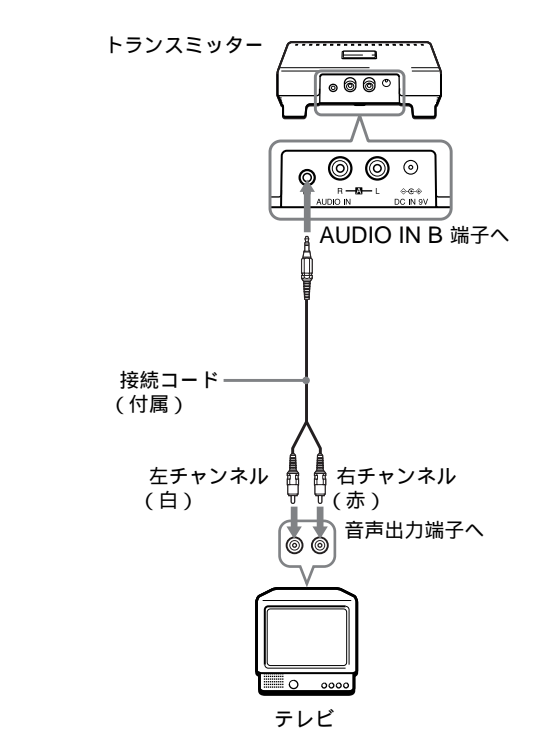
例) 松下のテレビの場合

- テレビ電源 を押しながら 1 と押す。
- テレビ から指を離す。

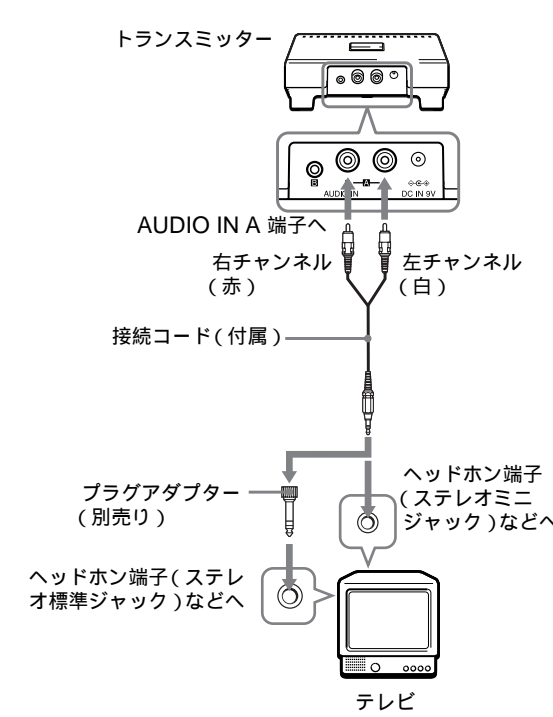
トランスミッターを設置する

1 TVにつなぐ

- ④ 付属の接続コードを使う場合
テレビの音声出力端子につなぐとき



テレビのヘッドホン端子などにつなぐとき
(テレビのスピーカーから音は出なくなります。)

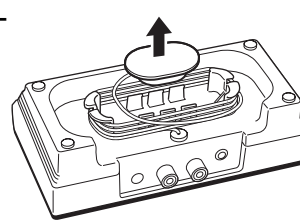


ご注意

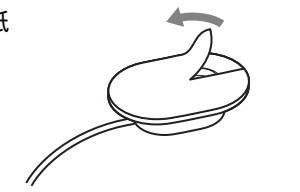
- ヘッドホン端子などにつないだときは、テレビを適当な音量にし、本機の音量つまみで音量を調節してください。
- 接続コードをテレビの音声出力端子またはヘッドホン端子などにつないでいるときは、自動的にマイクからの音声は入らないようになります。
- トランスミッターから送信する音声はモノラルです。入力された信号がステレオの場合、トランスミッター内部でモノラル信号に変換されます。

⑤ 付属のマイクを使う場合

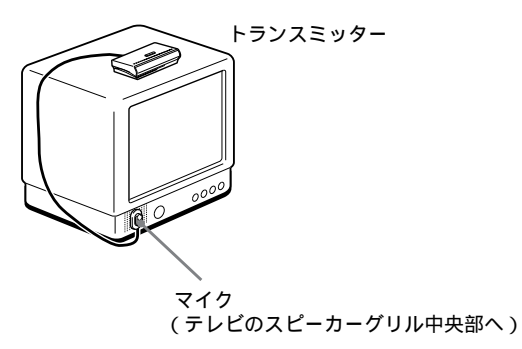
- ① マイクをトランスミッターの裏面から取りはずす



- ② マイクについている保護紙を切り込みからはがす



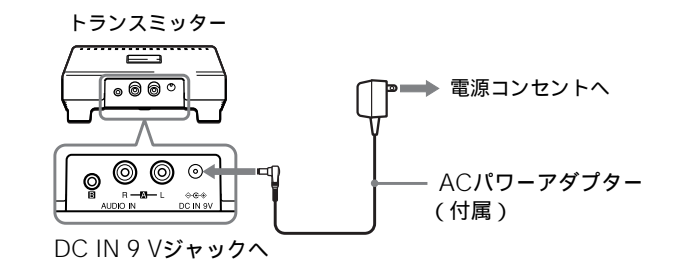
- ③ マイクをテレビのスピーカーに取り付ける
テレビの音量を適当な大きさにしてください。



ご注意

- マイクを貼り付けたときは乾いた布で接着面の汚れ、ホコリ、水分などを拭き取ってから貼り付けてください。また、マイクを貼り付けるシールの粘着面は、ぬれた布で拭くと粘着力が回復します。
- スピーカー面が布製またははずれやすいテレビでは、テレビの音声出力端子またはヘッドホン端子などにつないでお使いください。
- テレビのスピーカーグリルが大きいまたはたて長の場合は、音声がよく聞きとれる位置に取り付けてください。
- ステレオTVにマイクを貼り付ける場合、左右どちらのスピーカーグリルに貼り付けても、本機スピーカーから聞こえる音質に違いはありません。

2 電源をつなぐ



操作

「準備」が終わったら、本機をテレビのリモコン受光部に向けて操作します。

1

トランスミッターの電源を入れる

赤外線発光部が点灯します。

2

スピーカーの電源を入れる

テレビボタン

3

テレビの電源を入れる

5

スピーカーの音量を調節する

（㊟下記「音量を調節するときは」参照）

4

チャンネルを選ぶ

チャンネル㊟/㊨ボタンでもチャンネルを選べます。
ご希望のチャンネルになるまで㊟または㊨を何度か押します。

テレビボタン

数字ボタン

チャンネル㊟/㊨ボタン

テレビの音量を調節するときに使います。

チャンネル㊟/㊨ボタンでもチャンネルを選べます。
ご希望のチャンネルになるまで㊟または㊨を何度か押します。

BS操作ボタン（㊟下記参照）

音声切替ボタン（㊟下記参照）

EARPHONEジャック（㊟下記参照）

■ 音量を調節するときは

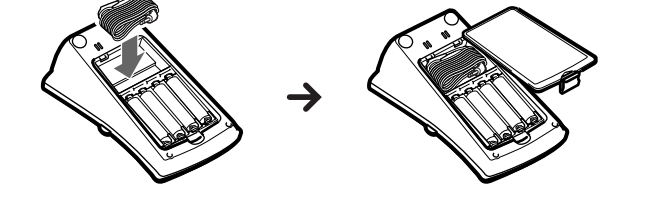
音声出力端子へ接続している場合

- 本機の音量つまみでスピーカーの音量を調節してください。
- 赤外線が届く範囲から離れたり、赤外線がさえぎられたりして雑音が増え、自動的にミュート機能が働きスピーカーから音が聞こえなくなります。トランスミッターに近づくと、赤外線がさえぎられないようにすれば、自動的にミュート状態は解除されます。

マイクを使っている、またはヘッドホン端子へ接続している場合

- 本機の音量つまみでスピーカーの音量を最大にしても音声小さく感じるときは、テレビの音量を上げてください。

イヤホン（別売り）で聞くには
本機のEARPHONEジャックにイヤホン（別売り）をつないでください。
ご使用にならないときは本機裏面に収納することができます。



テレビの主音声と副音声を切り換えるには
音声切替ボタンを押します。

BS内蔵テレビを操作するには
右記「BSチューナー内蔵テレビの操作」をご覧ください。

BSデコーダー（WOWOW）の電源を入れるには
BSボタンを押しながらテレビ電源ボタンを押します。

❗ ご注意

基本的には、お使いのテレビに付属のリモコンと同じ使いかたをしてください。ただし、本機にボタンがあっても、お使いのテレビにない機能は使えません。また、機種によっては一部の機能が操作できない場合もあります。

お使いになったあとは
スピーカーの電源を切ってからトランスミッターの電源を切ってください。先にトランスミッターの電源を切ると、雑音が入ることがあります。

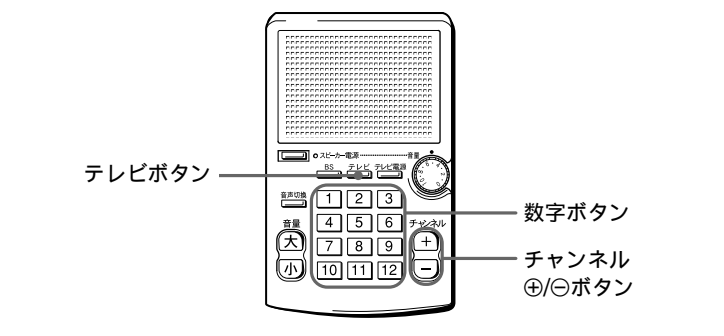
❗ ご注意

本機スピーカーの電源は電池の消耗を防ぐために3時間で自動的に電源が切れるオートオフ機能がついています。
自動的に電源が切れたときは、再びスピーカー電源スイッチを押してください。（スピーカーの電源が切れていてもリモコンを使うことはできます。）

▶ 進んだ使いかた

入力の切り換えかた

テレビの入力切り換えは、機器によって操作方法異なります。基本的には、お使いのテレビに付属のリモコンと同じ操作です（一部のメーカー、機種を除く）。
下記のいずれかの方法を試してみてください。



操作のしかた 1

テレビボタンを何度か押す。
押すたびに次のように切り換わります。
（表示内容と順番は機器により異なります。）

テレビ (TV) → BS → ビデオ1 (LINE-1) → ビデオ2 (LINE-2) → ビデオ3 (LINE-3) → 戻る

操作のしかた 2

テレビボタンを押しながら数字ボタンの㊟を何度か押す。
押すたびに次のように切り換わります。
（表示内容と順番は機器により異なります。）

テレビ (TV) → BS → ビデオ1 (LINE-1) → ビデオ2 (LINE-2) → ビデオ3 (LINE-3) → 戻る

操作のしかた 3

チャンネル㊟または㊨ボタンを何度か押す。
押すたびに次のように切り換わります。
（表示内容と順番は機器により異なります。）

チャンネル (TV) → BS → ビデオ1 (LINE-1) → ビデオ2 (LINE-2) → ビデオ3 (LINE-3) → 戻る

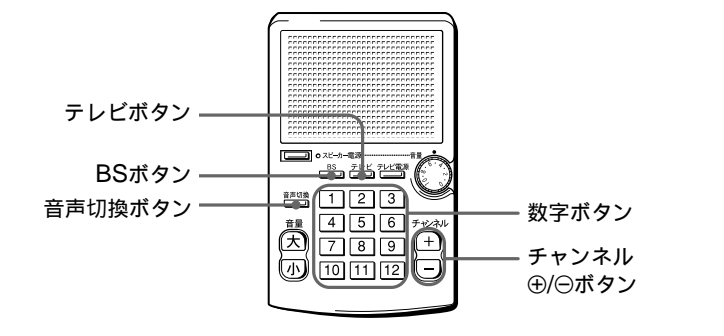
操作のしかた 4

テレビボタンを押しながら数字ボタンをひとつ押す。

テレビ + 10 → テレビ (TV)
テレビ + 1 → ビデオ1 (LINE-1)
テレビ + 2 → ビデオ2 (LINE-2)
テレビ + 3 → ビデオ3 (LINE-3)

BSチューナー内蔵テレビの操作

BSチャンネルへの切り換えは、機器によって操作方法異なります。基本的には、お使いのテレビに付属のリモコンと同じ操作です（一部のメーカー、機種を除く）。
下記のいずれかの方法を試してみてください。



操作のしかた 1

1 BSボタンを押してBSモードにする。
2 数字ボタンでチャンネルを選ぶ。

操作のしかた 2

BSボタンを押しながら数字ボタンでチャンネルを選ぶ。

BS → 1 ~ 12

BS13チャンネルを選びたいときは㊟を、BS15チャンネルを選びたいときは㊨を押します。

操作のしかた 3

チャンネル㊟または㊨ボタンを何度か押す。

チャンネル (TV) → BS → ビデオ1 (LINE-1) → ビデオ2 (LINE-2) → ビデオ3 (LINE-3) → 戻る

操作のしかた 4

1 テレビボタンを何度か押してBSモードにする。
2 チャンネル㊟または㊨ボタンでチャンネルを選ぶ。

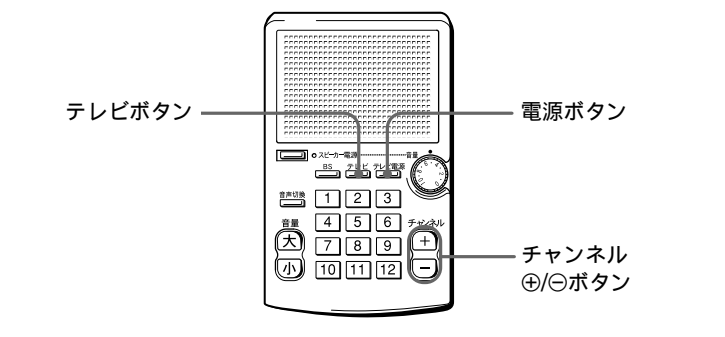
操作のしかた 5

1 テレビボタンを押しながら数字ボタンの㊟を何度か押してBSモードにする。
押すたびに入力が切り換わります（左記「入力の切り換えかた」の「操作のしかた2」参照）。
2 チャンネル㊟または㊨ボタンでチャンネルを選ぶ。

BSモードのときに主音声と副音声を切り換えるには
音声切替ボタンを押します。
それでも切り換えられないときは、BSボタンを押しながら音声切替ボタンを押します。

メーカー設定をロックするには

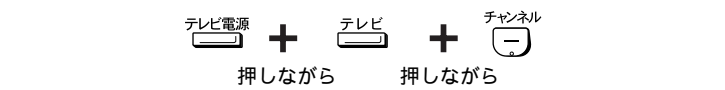
メーカー設定を誤って消さないように、ロックをかけておくことができます。（ロックがかかっているとメーカー設定はできません。メーカー設定をするときは、解除してください。）



ロックするには
電源ボタンとテレビボタンとチャンネル㊟ボタンを3つ同時に押す。



ロックを解除するには
電源ボタンとテレビボタンとチャンネル㊟ボタンを3つ同時に押す。



▶ その他

故障かな？と思ったら

リモコンで正しく操作や設定ができないときは、下記の項目をチェックしてください。それでも正しく動作しないときは、お買い上げ店またはお客様ご相談センターにお問い合わせください。

音声のトラブル

音が小さい、または音が出ない
スピーカー電源ランプが消えていますか？
スピーカー電源スイッチを押して電源ランプを点灯させてください。
トランスミッターの電源が「切」になっていませんか？
トランスミッターの電源を「入」にしてください。
スピーカーの音量つまみが最小（0）に絞られていますか？
スピーカーの音量つまみを調節してください。
正しく接続されていますか？
表面の「準備」をご覧になって接続コード、またはAC/パワーアダプターが正しく接続できているか確認してください。
一部の機能だけが操作できない場合も、別のメーカー番号で設定しなおすと操作できるようになることがあります。
テレビの音量が小さすぎませんか？
テレビの音量を上げてください。

音がひずむ
テレビの音量が大きすぎませんか？
テレビの音量を下げてください。
スピーカー電源ランプが暗い、または消灯していませんか？
新しい電池と交換してください。

雑音が多い
トランスミッターから離れすぎたりリモコンを使用していないませんか？
トランスミッターから離れるにつれて雑音が多くなります。この現象は赤外線特性によるもので、故障ではありません。
トランスミッターとリモコンの間に障害物がありますか？
リモコン受光部の前に障害物がないか確認してください。

直射日光の入る窓際で使っていませんか？
カーテンやブラインドを開けて直射日光が当たらない場所ですってください。
トランスミッターの位置や角度を変えてください。
スピーカー電源ランプが暗い、または消灯していませんか？
新しい電池と交換してください。
同時に2台以上のトランスミッターを使っていますか？
すでに別のトランスミッターをお持ちのときは、他のトランスミッターの電源を切るか、赤外線が届かない所へ移動させてください。

メーカー設定でのトラブル

メーカー設定ができない
メーカー設定にロックがかかっていますか？
「メーカー設定をロックするには」を参照して、ロックを解除してください。
電池が消耗していませんか？
新しい電池と交換してください。
3つのボタン（電源ボタンと数字ボタン2つ）を同時に押していませんか？
電源ボタンを押しながら、数字ボタンはひとつずつ順に押してください。

メーカー設定をしたのに手持ちのテレビが操作できない
正しくメーカー設定をしましたか？
「準備」の「メーカー設定をする」を見て、もう一度設定してみてください。
同じメーカーでも複数のメーカー番号がある場合は、他の番号も試してください。
操作中に誤ってボタンを押したために、設定が変わってしまうことがあります。もう一度メーカー設定をやりなおしてください。
（誤ってメーカー設定を変えないように、ロックをかけておくこともできます。）
電池交換時、お買い上げ時の設定に戻っていませんか？
電池交換の際に時間がかりすぎたり、ボタンを押してしまうと、お買い上げ時の設定（ソニー製品用）に戻ってしまいます。もう一度メーカー設定をやりなおしてください。
対応メーカー表にあるテレビでも、年代・機種により一部操作できない機種があります。

その他のトラブル

リモコンで操作できない
テレビから離れすぎていますか？
7m以内の距離でリモコンを使ってください。
テレビのリモコン受光部の前に障害物がありますか？
リモコン受光部の前の障害物を取り除いてください。
電池が消耗していませんか？
新しい電池と交換してください。

音は出るがリモコンで操作できない
電池が消耗していませんか？
電池が消耗すると、音は出るがリモコンで操作できなくなることがあります。新しい電池と交換してください。

リモコンのボタンを押したときに音がする
トランスミッターから離れすぎたりリモコンを使用していないませんか？
7m以内の距離でリモコンを使ってください。

テレビに近づかないと動作しない
電池が消耗していませんか？
新しい電池と交換してください。

一部の機能が操作できない
正しくメーカー設定をしましたか？
一部の機能だけが操作できない場合も、別のメーカー番号で設定しなおすと操作できるようになることがあります。
お使いのテレビにない機能の場合、本機にボタンがあってもその機能は使えません。
年代・機種によっては、一部の機能が操作できない場合もあります。

電源は入れられるがテレビ画面にならない
ビデオなどの外部入力画面になっていませんか？
機種によっては、数字ボタンを押すだけではテレビ画面に切り換わらないものもあります。
詳しくは「入力の切り換えかた」をご覧ください。

テレビの電源が入らない
テレビ本体の電源が切れていませんか？
テレビ本体の電源が入っていないと、リモコンのテレビ電源を押してもテレビの電源が入らない場合があります。

乾電池の交換について

- リモコンの動作距離が短くなってきたり、スピーカー電源ランプが暗くなってきたら、4本とも新しい乾電池に交換してください（電池の入れかたは「準備」の「乾電池を入れる」参照）。乾電池は持続時間の長いアルカリ乾電池をおすすめします。
- 電池持続時間は使用条件によって、短くなる場合があります。
- 電池を交換するときに、時間がかかったりボタンを押したりすると、お買い上げ時の設定（ソニー製品用の設定）に戻ってしまいます。お使いのテレビの操作ができなくなったときは、もう一度「準備」の「メーカー設定をする」をやりなおしてください。

乾電池の持続時間

（スピーカー出力5mWでご利用の場合）

乾電池の種類	持続時間
ソニーマンガン乾電池 R6P (SR)	約20時間
ソニーアルカリ乾電池 LR6 (SG)	約60時間

主な仕様

一般仕様	周波数変調
変調方式	2.3 MHz (モノラル)
搬送波周波数	
トランスミッター TMR-IF7M	
電源	DC 9 V (付属のACアダプターを使用)
入力	内蔵マイクまたはピンジャック/ステレオミニジャック
信号到達距離	最大7 m* (光軸上)
最大外形寸法	130 × 38 × 70 mm (幅 × 高さ × 奥行き) (EIAJ)**
質量	約100 g
リモコン RM-PS7	
電源	DC 6 V (単3形乾電池 × 4)
最大スピーカー出力	0.8 W
電池寿命 (スピーカー出力5mWでご利用の場合)	
	約20時間 (ソニーマンガン乾電池R6P (SR) 使用時)
	約60時間 (ソニーアルカリ乾電池LR6 (SG) 使用時)
リモコン動作距離	約7 m* (正面距離)
最大外形寸法	93 × 86 × 158mm (幅 × 高さ × 奥行き) (EIAJ)**
質量	約355 g (付属のマンガン乾電池含む)
付属品	AC/パワーアダプター (1) 接続コード (約1m、ステレオミニプラグ×1 ⇄ ビンプラグ×2) (1) 単3形マンガン乾電池R6P (SR) (4) 取扱説明書 (1) ソニーご相談窓口のご案内 (1) 保証書 (1)

- 別売りアクセサリ

 - 付属の接続コードをステレオ標準ジャックに接続したいとき
プラグアダプターPC-234S (ステレオミニジャック ⇄ ステレオ標準プラグ)
 - 付属の接続コードの長さが、使用状況に合わないとき
接続コードRK-C310 (1m、ビンプラグ×2 ⇄ ビンプラグ×2)
RK-C315 (1.5m、ビンプラグ×2 ⇄ ビンプラグ×2)
RK-C320 (2m、ビンプラグ×2 ⇄ ビンプラグ×2)
 - 付属の接続コードをなくしてしまったとき
接続コードRK-G129 (1.5m、ステレオミニプラグ×1 ⇄ ビンプラグ×2)
 - イヤホンをEARPHONEジャックにつないで聞きたいとき
イヤホンME-L82 (マグネチック型、L型ミニプラグ付き)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

* 使用機器のメーカー・機種によっては距離が変わる場合があります。
** EIAJ (日本電子機械工業会) 規格による測定値です。
本機の使用および外観は改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。

保証書とアフターサービス

- 保証書

 - この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
 - 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
 - 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス
調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
それでも具合が悪いときは
お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

お買い上げ店、またはソニーサービス窓口にお持ちになる際は、必ずリモコンとトランスミッターと付属のAC/パワーアダプターを一緒にお持ちください。

Sony online

http://www.world.sony.com/

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

ソニー株式会社

〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111